

# 市内の出来事

## 照らそう高齢者！防ごう悪質商法！

市消費生活センターでは、つくばみらい市くらしの会の協力の下、悪質商法や詐欺被害防止キャンペーンを実施しました。



▶来店者へ被害防止を訴えました

9月6日と8日に市内ス



寸劇で注意を呼びかけました

市制施行10周年  
記念事業

## スポーツフェスタを開催

総合運動公園で10月10日、スポーツフェスタが開催されまし

## 秋の交通安全キャンペーンを実施しました



▶「新米ドライバーの気持ちで安全運転を」と市内産の新米を手渡し、安全運転を呼び掛ける片庭市長

秋の全国交通安全運動に合わせ、9月23日に板橋不動尊・板橋小学校前交差点で、秋の交通安全キャンペーンを実施し、安全運転の啓発を行いました。当日は片庭市長、常総警察署交通課長をはじめ100人を超える参加者の下、ドライバーおよび歩行者、自転車利用者などに対して交通安全啓発品の配布を行い、「交通ルールの遵守と交通マナーの向上」を呼びかけました。

パーマーケットで、来店者に悪質商法や二重電話詐欺の被害防止を訴えながらチラシとグッズを配りました。

9月19日には、きらくやまふれあいの丘で開催された市高年芸能発表大会で、SF商法を題材にした寸劇「たどり高いものはない！」を披露しました。

市制施行10周年  
記念事業

## 高年芸能発表大会を開催

敬老の日の9月19日、きらくやまふれあいの丘世代ふれあいの館において、第9回高年クラブ連合会芸能発表大会が開催されました。

市内には15のクラブが活動しており、当日は300人を越える会員が参加し、各クラブによる事例発表や、カラオケ、舞踊、寸劇など、日頃の活動の成果を披露しました。片庭市長は「高年クラブの活動は介護予防にも貢献している。今後も頑張ってください」と話しました。



▶体験ブースで楽しむ参加者



当日のステージ発表の様子